

## 2024年度マテリアリティ（重要課題）の達成状況

### 気候変動への対応

#### 温室効果ガス削減

工場・オフィス・不動産事業等で使用する電力・燃料のCO<sub>2</sub>排出量削減

##### ◆主な取り組み

- ・製造工程等におけるCO<sub>2</sub>排出量削減（Scope1,2）の取組
- ・再生エネルギー利用によるCO<sub>2</sub>排出量削減（Scope1,2）の取組

◆2030年度目標	◆2024年度目標	◆2024年度実績	◆達成状況
製造工程等におけるCO <sub>2</sub> 排出量 23%減(2013年度比)	-38,700t-CO <sub>2</sub> 12%減	-29,400t-CO <sub>2</sub> 9%減	△
再生エネルギー利用による CO <sub>2</sub> 排出量 15%減(2013年度比)	-4,700t-CO <sub>2</sub> 1%減	-4,900t-CO <sub>2</sub> 1%減	○

※達成状況 ○=目標数値を大きく超えた ○=目標数値を超えた △=目標数値に僅かに到達せず ×=目標数値にほど遠い

#### 社用車、社用農業機械等の使用燃料のCO<sub>2</sub>排出量削減

##### ◆主な取り組み

- ・社用車にHVを導入
- ・紙筒製品の保管拠点や配送条件の見直しによる輸送効率化

◆2030年度目標	◆2024年度目標	◆2024年度実績	◆達成状況
社用車のHV導入割合 57%	9%	9%	○
紙筒製品の輸送・物流拠点の 効率的運用推進継続	・パレット輸送の導入 ・小口配送条件の見直し	・ペーパーポットでの国内パレット 輸送の導入実施 ・小口配送条件の価格見直し実施	○

※達成状況 ○=目標数値を大きく超えた ○=目標数値を超えた △=目標数値に僅かに到達せず ×=目標数値にほど遠い

## 2024年度マテリアリティ（重要課題）の達成状況

### 林業への貢献

大量のCO<sub>2</sub>を吸収し炭素を長期間貯蔵する林業事業への当社技術の活用、国内外への普及

#### ◆主な取り組み

- ・(国内外)紙筒育苗技術普及による森林保全
- ・(国内)育苗技術の確立、民有林での積極的な普及・推進活動
- ・(海外)台湾市場での普及促進

◆2030年度目標	◆2024年度目標	◆2024年度実績	◆達成状況
紙筒の国内外の販売(普及)数量 780ケース	400ケース	232ケース	△

※達成状況 ◎=目標数値を大きく超えた ○=目標数値を超えた △=目標数値に僅かに到達せず ×=目標数値にほど遠い

### 牛由来メタン減少

地球温暖化にも影響を与える牛のゲップ(メタン)を減少させる飼料の開発

#### ◆主な取り組み

- ・メタン発生を軽減する資材の選定、製品開発・拡販

◆2030年度目標	◆2024年度目標	◆2024年度実績	◆達成状況
メタン発生量減少飼料の普及・拡販	メタンモニタリング設備により カギケノリ等藻類の メタン抑制効果を検証	単回投与では抑制効果が低く、 長期給与の必要性を確認	○

※達成状況 ◎=目標数値を大きく超えた ○=目標数値を超えた △=目標数値に僅かに到達せず ×=目標数値にほど遠い